

# 五小っ子

平成29年度 学校便り第3号 (4月20日)

島原市立第五小学校  
校長 永田 俊文



## 学校教育目標

『進んで学び、思いやりの心を持ち、  
心身ともにたくましい子どもを育成する』

○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい  
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を  
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

## やさしさいっぱい

春の嵐が過ぎ、陽春の季候を感じる日々が戻ってきました。

始業式・入学式から2週間を経過した  
314名の五小っ子たちも、新しい環境に  
少しずつ自分のペースを取り戻しつつあり  
ます。

好天に恵まれた先週4月14日(金)に  
行った『1年生を迎える会&歓迎遠足』の  
様子からお知らせします。

開会にあたっての校長の話では、発生か  
ら1年が経った熊本地震にふれ、被災され  
た方々へのお見舞いの気持ちと防災・安全  
のことについて子どもたちに伝えました。

さて、迎える会に話を戻しましょう。ちょっぴり緊張している1年生たちをリラ  
ックスさせようと6年生がゲーム「じゃんけん列車」を用意してくれていましたし、  
各委員会や各学級が色々な仕事を担当してくれたおかげで体育館が子どもたちの笑  
顔と歓声に包まれていました。



上級生達が「1年生を歓迎し、思いやりをも  
って接するぞ!」という目的をもって昨年度  
末から準備を整えてくれた成果だと思えます。  
「上級生が困っている1年生によく声をかけ、  
優しく世話をしていた。」「1年生も上級生も  
とても楽しんでいた。」との職員評価も得られ  
ました。

1年生か  
らの発表  
も見事で、  
みんな驚きました。迎える会が終わり、いよいよ  
よひょうたん池公園を目指しての歓迎遠足に出  
発です。途中6年生が横断の仕方を指導しながら  
ゆっくりゆっくり歩きます。公園での遊びやお  
弁当のお世話も最後までしてくれた6年生あり  
がとう。最高の天気の中、みんなで思いっき  
り楽しんだ歓迎遠足でした。



## たくましさいっぱい



昨日4月19日(水)3時間目に在校時の地震発生を想  
定した避難訓練を実施しました。

非常ベルの後の校内放送で地震発生が告げられ、  
担任が一次避難を指示します。直ちに机の下に  
もぐり、落下物から身を守ります。揺れがおさ  
まったのを確かめ運動場への二次避難が放送で指  
示されました。校舎内では窓からはなれて頭を保護  
しながら「お・か・し・も」を守って移動します。  
(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない)  
運動場へ出たら、決められた場所へ駆け足で集  
合です。二次避難の指示から全校児童の安全確認  
完了まで3分35秒でした。

講評では、所要時間としては合格点をあげまし  
たが、もっと真剣さが必要であると、厳しく指導しました。

日常の集団行動訓練(体育での授業・教室から体育館等への一斉移動)がいざという時  
に身を守ることに繋がります。全校集会の時はいつも子どもたちにこう伝えていま  
す。「体育館や運動場に全員が集まる時に、無言で素早く集合することは大切な避難訓練な  
のです。自分の命を自分で守るためなのです。」

## 保護者と教師が子どもに育む財産⇒「がまんできる力」

『明日の育友会総  
会のご挨拶でもお

伝えする内容ですが、本校全ての保護者にご理解いただければ幸いです。』

学校は、集団生活の場であり、そこで生活できる力を身に付けるのが学校です。子ども  
たちにとっては、友だちや教師との関わりを通して「がまんできる力」を学ぶ場となりま  
す。毎日の学校生活の中で感じる苦痛や不満などに耐えること、心の安定を保つ努力をす  
ること、苦痛や不満を乗り越える知恵を身に付けることで「がまんできる力」は身に付く  
と考えます。

友だちのとのつながりは強くありませんが、分かるようになったり、できるようになっ  
たりする自分が嬉しい**低学年**。

自分の思い通りにならないと、友だちや教師、親とぶつかってしまい、もがくことの多  
い**中学年**。

自分を認めてくれる友だちと強くつながり、グループの中にこもろうとする**高学年**。

子どもたちのこうした心や行動の変化を認識し、「がまんできる力」を身に付けさせるに  
は、学校と家庭の協力が不可欠です。

ほんの一言の助言で解決する課題もあれば、教師も保護者も流儀を変えなければ解決で  
きない課題もあります。

「がまんできる力」は保護者と教師が子どもに育む財産です。学校と家庭が報告・連  
絡・相談を密にしながら、より良い解決策を考え、粘り強く取り組  
み、子どもたちに「がまんできる力」を身に付けさせましょう。

## 『家庭訪問』よろしくお願ひします

来週24日(月)

から家庭訪問が始まります。保護者の皆様には日程調整等でご理解  
とご協力をいただき感謝申し上げます。

学級開きから2週間ではありますが、各学級担任はお子様の  
『キラリと光る良いところ』をお知らせしようと張りきっています  
のでどうぞ宜しくお願いします。

